

食品ニューテクノロジー研究会 2015年3月例会

食品開発！！色をキーワードに機能性を考察する

日時：2015年（平成27年）3月17日（火） 13時30分～

会場：芝パークホテル 本館3階 牡丹<港区芝公園1-5-10>

参加費：**¥16,200-（税込）** 食品ニューテクノロジー研究会 会員企業は無料

【座長：】 原田 隆 氏 ㈱日清製粉グループ本社 取締役 R&D・品質保証本部長

2013年6月、規制改革実施計画の一つとして、いわゆる健康食品をはじめとする保健機能を有する成分を含む加工食品および農林水産物について、機能性の表示を容認する新たな方策を検討することとなった。13年12月から14年7月まで8回にわたって、食品の新たな機能性表示制度に関する検討会が開催され、本年4月から施行される。

機能性表示食品という、いわゆる健康食品(サプリ)が注目されがちであるが、今回の対象は、それに限定されていない。農水産物、畜産物や加工食品においてもエビデンスがあれば機能性表示ができるという画期的なものである。また部位の表示もでき具体的なアピールができる可能性もある。

山本先生には新たな機能性表示食品の制度の概要、安全性確保の考え方、科学的根拠の考え方など開発担当者が理解していくべき事項について解説をお願いする。特に具体的な事例を示すことで理解も深まるものと考えている。稲熊先生には野菜に注目した機能性をターゲットに、色とおいしさ、色と健康、栄養、機能性について、幅広い目線で野菜を見つめなおすご講演をお願いする。

【講演Ⅰ】 13：40～14：50

「機能性表示制度を利用した機能性農産物の開発」

【講師：】 農研機構 食品総合研究所 食品機能研究領域長 山本(前田)万里氏

2015年4月に新たな機能性表示制度が事業者の自主的な表示制度(農林水産物も対象)がスタートする。健康人や未病者の健康維持増進に係る構造機能表示が可能となるが、ガイドラインや現在農研機構で実施している機能性農産物開発も関連づけてどのような表示が想定されるのかを紹介する。

<プロフィール>1986年千葉大学園芸学研究所修士課程修了。農林水産省入省、中国農業試験場研究員、野菜茶業研究所主任研究員、茶機能解析研究室長、野菜・茶機能性研究 チーム長、上席研究員(中課題推進責任者)を経て、2012年より現職。茶の機能性研究に一環して従事し、日本食品科学工学会奨励賞(02年)、世界緑茶協会0-CHAフロンティア賞産業技術大賞(07年)、産学官連携功労者表彰農林水産大臣賞(13年)受賞。

<著書>茶の機能(学会出版センター)、新版 茶の機能(農文協)など。<学位・資格>農学博士。日本茶インストラクター。

【講演Ⅱ】 15：00～16：10

「野菜と健康 ～もっと野菜を、きちんと野菜を～」

【講師：】 帝塚山大学 現代生活学部食物栄養学科 教授 稲熊隆博 氏

野菜は健康のために摂取する必要である。ただ、厚生労働省が目標としている摂取量350g以上よりは少ない。野菜には、ビタミンやミネラル、食物繊維が含まれる。そして、野菜の色には、おいしさ以外にも健康への寄与があることがわかってきた。野菜はもっと摂るべきである。さらに、野菜の摂取に関して考えなければならないことがある。それはきちんと摂る、ということである。野菜について、再度再発見していただきたい。

<プロフィール>1975年同志社大学工学部卒業、77年同志社大学大学院工学研究科 博士課程(前期)修了。同年カゴメ入社。同社総合研究所研究員、京都大学国内留学、カゴメ主席研究員、2013年定年退職。同年帝塚山大学現代生活学部食物栄養学科教授。現在に至る。日本食品科学工学会賞、同技術賞、日本食品保蔵科学会技術賞、果汁協会技術賞、IUFOSTグローバルインダストリー賞、フードアクションアワード賞受賞。

<著書>野菜の色には理由がある(毎日新聞社)、世界を制覇した植物たち(学会出版センター)など。<学位・資格>農学博士(京都大学)。技術士(農業部門)。

【座長まとめ】 16：10～16：30

【名刺交換会】 16：30～18：00

お問い合わせ先：

日本食糧新聞社 (食品ニューテクノロジー研究会) 中山

〒105-0003 東京都港区西新橋2-21-2 第一南桜ビル7階

TEL03-3432-4664 FAX03-3459-4654 携帯090-3146-7995

食品開発！！色をキーワードに機能性を考察する

食品ニューテクノロジー研究会 3月17日申込書

FAXで03-3459-4654までお申し込み下さい。

- ◇ お申込み後、請求書をお送りいたします。
- ◇ 受講票は発行しておりません。

会社名	
住所	〒
電話	
FAX	
お名前	部署／お役職

会場案内

芝パークホテル

〒105-0011
東京都港区芝公園1-5-10
TEL 03-3433-4141(大代表)
<http://www.shibaparkhotel.com/>

JR浜松町駅(北口)
東京モノレール浜松町駅徒歩約8分
都営地下鉄大門駅(A6出口) 徒歩約4分
都営地下鉄御成門駅(A6出口) 徒歩約2分



◎ [セミナー情報](http://bit.ly/Ke3If3) <http://bit.ly/Ke3If3>

◎ [セミナー申込](http://bit.ly/1cSZRck) <http://bit.ly/1cSZRck>

提供いただきました個人情報、当該業務および当社からのご案内を目的として利用します。なお、個人情報を当該業務の委託に必要な範囲で委託先に提供する場合や関係法令により認められる場合などを除き、お客様の許可なく第三者に提供することはありません。